



# 倉橋っ子供り

7月号②  
令和5年7月20日

## 1学期のがんばりを夏休みの生活につなぎます！ 健康・安全で楽しい夏休みを…

7月20日(木)、1学期の終業式を迎えることができました。仲間とかかわり、力を合わせてやりとげる体験を通して、多くのことを学び、成長してきた子供たち。1年生は、学校生活に慣れ、元気よく挨拶を交わし、給食当番や掃除等自分たちでできることが増えました。2年生は、お兄さん、お姉さんとして、1年生をリードしお手本となる行動ができるようになりました。3年生は学級で目標を決めて生活し達成できたことをお祝いする集会を開けるようになりました。4年生は、話をしっかりと聴き、考え、自分にできることを行動に移す力が付きました。5年生は高学年として、学校行事や委員会の常時活動でみんなのために進んで働くことができるようになりました。6年生は、学校のリーダーとして常に下学年に優しくかかわり、登下校や縦割班清掃、集会、行事等をリードしみんなを支えてくれました。

終業式では、こうした各学年のがんばりを具体的に評価して共有し、夏休みの生活につないでほしいと話をしました。ご家庭でもぜひお子さんの努力や成長をしっかりと認め、ほめてあげてください。子供たちが学校で学んだことやできるようになったことを家庭や地域でも実践し、自らが健康で安全な生活をつくり、充実した楽しい夏休みにしてほしいと願っています。

1学期の保護者の皆様、地域の皆様のご支援・ご協力に心から感謝いたします。夏休みも引き続き子供たちを温かく見守ってくださいますようお願いいたします。



## 中学生・地域の方と共に 倉橋の自慢・桂浜をきれいにしました ～4年ぶりの「倉橋学園小中合同桂浜清掃」～

7月12日(水)、コロナ禍で休止していた「倉橋学園小中合同桂浜清掃」を、「倉橋の海とくらしを守る会」や倉橋市民センターの皆様のご尽力で、4年ぶりに実施することができました。「小中学生が地域の方と共に清掃活動を行うことで、思いやりやボランティアの心を育むだけでなく、学校や郷土のよさを感じてほしい」という願いが込められた倉橋学園の伝統的な行事です。前回の桂浜清掃を経験している児童が少ない中、事前の学園朝会で中学生が、縦割り班ごとに活動内容の確認や役割分担を行い、リードしてくれました。



縦割り班で事前打合せ

当日は、週末からの大雨により砂浜にたくさんの流木やごみが散らかっていましたが、多くの地域の方が参加してくださり、小学生も中学生も一生懸命働き、みんなで力を合わせてきれいにすることができました。中学生や高学年がごみの分別を教えたり、地域の方といっしょに大きな枝を運んだり、励ましの言葉やお礼の言葉が交わされたり…。異学年や地域の方との交流を通して倉橋ならではの温かさを感じることができました。

ごみでいっぱいになったたくさんの袋や集められた枝木、きれいになった砂浜を見て、子供たちは、やりとげた達成感を味わっていました。そして、倉橋の自慢の桂浜がこうして地域の方によって守られていることを実感し、感謝の気持ちを深めることもできたのでは、と思っています。「地域のために自分にできること」を考え、実行するきっかけになることでしょう。貴重な体験学習の機会をいただき、誠にありがとうございました。



桂浜清掃の風景より

みんなで力を合わせて掃除をしたら、すごくきれいになってすっきりしました。これからも桂浜のきれいな海を保つために活動したいです。【6年生の振り返りより】

これで桂浜に来るたくさんの人を気持ちよくむかえられると思います。【児童代表の言葉より】

他の学年や地域の方と協力すればこんなにも大きな力になることを学びました。【4年生振り返りより】

## 呉市学校防災週間の取組 ～自分の命は自分で守る～

呉市では「平成30年7月豪雨災害」から命の尊さを学び「自分の命は自分で守る」力を育てること、災害の記憶を次代へ継承していくことを目的に、7月6日を含む1週間を「呉市学校防災週間」として取組を進めています。

本校でも、7月7日(金)に、呉市役所危機管理課より宮永先生をお招きして、小中合同防災教室を行いました。当時の呉市や倉橋の被害状況や、土砂災害から命を守るための行動について、あらためて学ぶことができました。「災害が起きる前の準備」「最新の気象情報の確認」「早めの避難」の大切さをご自分の経験から、熱心に語っていただきました。10日(月)には大雨警報の発令により臨時休業となりましたが、子供たちは、学んだことを思い浮かべたことでしょう。

さらに総合的な学習の時間に「地域の防災マップづくり」に取り組む3年生は、「ひろしま防災出前講座」を受講して必要な避難グッズと数量を模擬体験したり、倉橋市民センター副センター長の横畠先生にセンター内の避難所を見学させていただいたりしています。子供たちが自分のこととして考え、いざというときに進んで命を守る行動がとれるよう、様々な場面で学習を重ねていきます。ご家庭でも子供たちと話し合う機会としてください。

防災教室【1～4年】



防災教室【5, 6年・中学生】



「ひろしま防災出前講座」・避難所見学【3年生】



避難のタイミングや必要な避難グッズについて考えました。

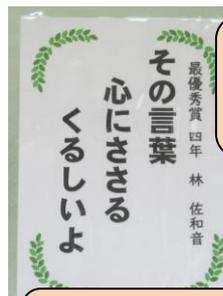
避難所を実際に見学し、備蓄してあるものも見せてもらいました。

「備えあれば憂いなし」ということを教えていただいた。ハザードマップを見直し真剣に避難訓練をしたい。  
【6年生振り返りより】



### いじめ撲滅キャンペーン

いじめを許さない心と仲間を大切にする風土を育むために「いじめ撲滅キャンペーン」の取組を行いました。期間中は挨拶運動や学園朝会で「いじめ撲滅」をよびかけました。そして、いじめアンケートの実施や担任による個人面談を行い、子供たちと向き合う時間をもちました。子供同士でも互いのよいところを見付け「ハートメッセージ」に書いて伝え合いました。また、今年度も全校で取り組んだ「いじめ撲滅標語」全作品を掲示して、いじめ撲滅への思いを共有しました。「いじめ撲滅」を自分のこととして考え、これからも相手の気持ちを考えた温かい言動ができる倉橋っ子であってほしいと願っています。



いじめ撲滅標語  
校内最優秀賞  
4年  
林 佐和音さん

仲間のよいところ  
を伝えるハートメ  
ッセージ



ヒラメの稚魚の放流



倉橋の海調査隊【4年生】

4年生は、総合的な学習の時間に「倉橋の海調査隊」として、海の生き物について調べ学習を始めました。呉市農林水産課の方からも呉市の水産業についてお話を伺い、倉橋の「かき養殖」、「しらす網漁」について理解を深め関心を高めることができました。さらに、倉橋西部漁業協同組合の方々のご協力により、桂浜で3年生といっしょに「ヒラメの稚魚の放流」を体験させていただきました。「倉橋の海で元気に育てほしい」という願いをこめて、バケツから波打ち際にそっと稚魚を放してあげていました。「たくさんの生き物が生息する、自慢の倉橋の海を大切にしないで…」という思いが、今後の主体的な学びに、そして実行につながっていきます。(※その様子が7月20日の中国新聞に掲載されました。)

送別式



ALT ネイト先生  
ありがとうございました

本校で2年間、3～6年生の外国語活動・外国語科の指導をしてくださったALTのストーパー ネイサン ケイト先生が離任することとなり、7月19日(水)に送別式を行いました。ネイト先生は、子供たちが少しでも英語に親しみ自信をもって表現することができるように、楽しいジェスチャーやゲームを取り入れたり映像を準備したりして熱心に授業をしてくださっていました。大変お世話になりました。

### ★お知らせとお願い★

- 夏休み中も「ふれあい相談窓口」を開設しています。お子さんのことで心配なことや不安なことがありましたら、学校までご相談ください。
- 発熱等の症状がある場合には自宅で休養すること、適切な換気、こまめな手洗い等の「基本的な感染症対策」、水分補給や帽子着用等の「熱中症予防」を心掛け、子供たちの安全・安心な夏休みの生活をご支援ください。